



# 夢実現

# 1月



## ◆鬼火焚き

…正月に『大やぐら』を焼いて、正月の飾りについた悪霊(鬼)追い払う鹿児島島の伝統行事です。無病息災の祈願や感謝など諸説あるそうです。

◇本校区でも、「地域の伝統行事として住民で火を囲み、長年見守ってきた」と話を聞きました。

◇これまで校区コミュニティ協議会成人学級の皆さんが運営してこられました。今回から強力な助っ人

『星峯西小おやじの会』との共同運営となり、「例年よりも大きなやぐらが出来上がった」と成人学級会長が話されていました。

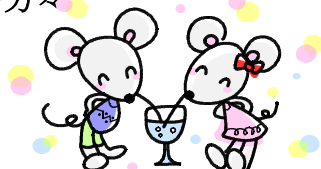
■期日：二〇二〇年(令和二年)一月十一日(土)

午後六：〇〇

『点火』



■「今年も良いことがたくさんありますように！」神秘的な火を見つめる住民の方々



## よろしくお願ひします

新しい年がはじまりました。

学期の始まりや様々なイベント等についてはHP等でお知らせしているところです。

本学期は53日という最も少ない学期です。職員一同一丸となり、6年生は中学校へ、他の学年は上位学年へ進級する準備と現学年のまとめを確実にを行います。引き続き御理解と御協力をお願いします。



■成人学級・おやじの会・本校職員で完成を喜びました。

## 【子どもたちの安心安全等を確保するために】

子どもたちが安全に登下校できるように、様々な方々が見守りやあいさつ指導を日々、行ったださっています。「児童通学保護員」「スクールガードリーダー」「地域ボランティア見守り隊」「民生委員」「PTA」等々。

- ☆毎朝、子どもたちから元気もらっています。
- ☆毎年成長していく子どもたちの様子を見るのが楽しみです。
- ☆子どもたちから毎日「おはようございます」「あのね、がっこうでね・・・(^o^)」といっぱい話をしてくれます。朝のたのしみです。
- ☆たまに元気がない子どもがいると心配になります。そんなときは「元気出して!!」と励ましています。
- ☆体調がわるくて数日立哨指導をお休みしたのですが、久々横断歩道に出てみると「おじちゃん、どうしたの?」と心配してくれる子が……。嬉しかったです。(T^T)
- ★道路側によって歩く子がいるので注意しています。
- ★歩道のない道路を道いっばいに広がって歩く子がいます。危ないので注意しています。
- ★登校する時間が早すぎる子がいます。冬場は特に、早朝は薄暗いし、心配です。

その方々と  
いろいろな話  
をすることが、  
御紹介いたしま  
す。



「感謝」「感謝」

## 【できなくて当たり前、できるようになったことを褒めてください】

来年度の新入学説明会がまもなく開かれます。

初めて我が子を小学校に送り出す保護者の方は、期待と不安の心境、お察しいたします。

ここで、自分のお子さんが初めて入学した時を思い出してみましよう。

初めての「はなまる」のついたプリントを自慢げに渡す我が子を、思わずギュッと抱きしめた経験をお持ちの方もいらっしゃるのでは？

入学当初は、毎日我が子の小さな成長に気づき、そのことに大きな喜びと感動を感じられていたのではないのでしょうか。

しかし、学年が上がるにつれ、できるようになったことを褒めるより、できなかったことを優先してしまい、つい感情的になることも…。

小学6年生で12歳。この世に誕生して12年。まだまだ未熟なことだらけですね。できなくて当たり前、できるようになったことをもっと褒めてください。その先にはきっとできたという満足感と笑顔がみれるはずですよ。

☆子どもの心に火をともしのは、もしかすると、  
大人達の何気ない普段の「ことばかけ」

